



APx516 B Series | オーディオアナライザー

デジタルオプションモジュール搭載可 2チャンネルオーディオアナライザー



主な特長

- ◆ THD+N -109 dB
- ◆ コーディング無しで3秒内でテストを実行
- ◆ +/- 0.05 dB アンブ精度
- ◆ VB.NET, .NET, MATLAB, LabVIEW driver サポート
- ◆ アナログ、デジタル同時測定
- ◆ コストパフォーマンスが高い
- ◆ ソフトウェアサブスクリプションや Flex ソフトウェアパック オプション搭載可能
- ◆ オープンループ測定可
- ◆ デジタルオプションオプション (1モジュール) 搭載可能

品質とコストパフォーマンスを両立したアナログ・デジタルテスト環境

デジタルオーディオの普及に伴い、予算的に優しいデジタル・アナログオーディオ環境の需要が高まっています。APx516B オーディオアナライザーは Audio Precision 社の性能とサービス 基準にかなった電氣的オーディオ測定ユーザー向けのコストパフォーマンスの高い、モジュールソリューションを提供致します。APx516B は設計開発や製造ラインテスト用に設計されていて、アナログやデジタルオーディオの多用途で手頃なパッケージの包括的なテスト環境を提供致します。

研究開発チーム向けのお手頃価格のアナログ・デジタルオーディオテスト環境

APx516B は 2チャンネル+オプションモジュールスロット搭載のオーディオアナライザーです。Audio Precision アナライザーは 製品開発プロセス全体、特に拡張チーム、分散チーム、リモートチームの一貫性が確保され、その場しのぎのアプローチでよく見られるアプローチや不一致が排除できます。主な特長は以下の通りです。

- 2チャンネルアナログ信号発生器内蔵
- 2チャンネルアナログ信号解析機能
- APx500 デジタルインターフェースオーディオモジュール搭載可能

合理化された製品テストと自動化

APx516B は、デジタルとアナログの両方のオーディオ接続をシームレスに統合する機器により、生産テストを合理化します。研究開発と製造の間でデータを直接比較し、すべての主要なオーディオ測定を 3 秒以内に実行し、文書化されたアプリケーション プログラミング インターフェイス (API) を使用してテストを自動化します。主な特長は以下の通りです。

- .Net, Python, Labview, Matlab 等の言語を使った自動化が可能
- 製造ラインで継続利用できる堅牢設計
- ISO17025 準拠の校正を実施
- 国内の代理店を中心として安心したサポート力



APx516B Digital Module Options



APx デジタルオプション

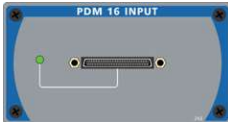
APx B シリーズ オーディオ アナライザは、世界クラスのパフォーマンスと柔軟性を提供します。当社のモジュラー システムを使用すると、業界で最も幅広いデジタル I/O をカバーし、作業に適したインターフェイスとオプションを選択できます。



Bluetooth®

B シリーズ APx Bluetooth Duo は、ワイヤレス オーディオ テストの A2DP、AVRCP、HFP、

および HSP プロファイルをサポートしています。2 つの無線を備えた APxBluetooth Duo は、ソース/シンク、オーディオ ゲートウェイ/ハンズフリー、ターゲット/コントローラープロファイルの役割を簡単にサポートします。



PDM16

B シリーズ APx PDM 16 オプションは、モジュールの PDM 16 リモート端 a 末を介して

接続する、PDM 出力 (MEMS マイクなど) を備えたオーディオ デバイスに 16 個の取得チャンネルを提供します。16 チャンネルすべてを同時に測定して、サンプル精度のチャンネル間タイミング情報を参照してください。ケーブルの長さは 2 メートル、5 メートル、10 メートルからお選びいただけます。音響的に静かなリモート端末を隣に置くことができます 分析装置まで、または最大 10 メートル離れた場所にあるため、電波暗室テストが容易になります。



PDM

APxPDM オプションは、PDM 出力 (MEMS マイクなど) または入力 (スマートフォン テップ上の デシメータなど) を持つオーディオ

デバイスに直接接続を提供します。すべての標準オーディオ測定に加えて、APx は、デバイスの完全な動作パラメータをテストするための可変 DC 電圧、可変サンプル レート、PSR (電源除去) 測定を提供します。



Digital Serial

デジタルシリアル I/O オプションは、マルチチャンネルデジタルインターフェイスを追加します。

I2S などのチップレベルのインターフェイスへの直接接続が提供され、左詰め、右詰め、DSP などの一般的なシリアルインターフェイス形式がすべてサポートされます。



HDMI

B シリーズ APx HDMI オプション (HDMI2+eARC) を、使用すると、サラウンドサウンドレシーバー、セットトップボックス、HDTV、

スマートフォンやタブレット、DVD または Blu-ray Disc™ プレーヤーなどのデバイスの HDMI オーディオ品質とオーディオフォーマットの互換性を測定できます。



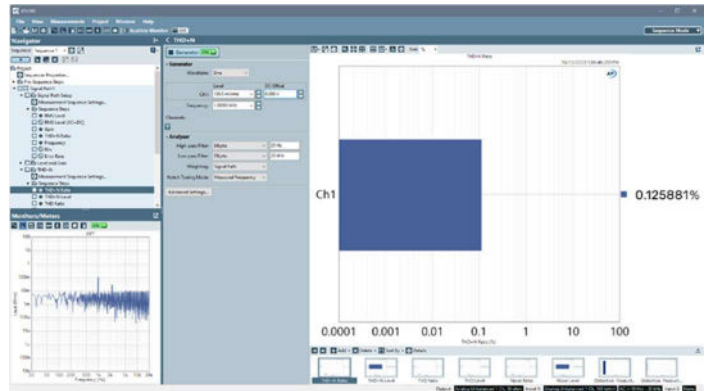
AES/SPDIF

B シリーズ APx DIO オプションは、XLR で AES3、AES/EBU バランスデジタル I/O 提供します。

BNC 上のアンバランス型 SPDIF デジタル I/O、TOSLINK 光デジタル I/O を備えています。



APx516 B Series analyzer on a test bench



APx500 Software

主な仕様

システム性能

残留 THD+N (20kHz BW)
-100 dB + 2.0 μ V
Typical <-109 DB (1KHZ, 2.5V)

信号発生器性能

サイン波周波数範囲
2.0 Hz to 80.1 kHz

周波数精度

3 ppm

IMD Test Signals

SMPTE, MOD, DFD

最大振幅 (バランス信号時)

14.40 Vrms

振幅精度

± 0.05 dB

平坦性 (10 Hz - 20 kHz)

± 0.008 dB

アナログ出力仕様

バランス、アンバランス、コモンモード

Dolby / DTS 発信

Yes (エンコードファイル別途必要)

アナライザー性能

最大定格入力電圧

125 Vpk

最大測定帯域幅

>90 kHz

IMD 測定仕様

SMPTE, MOD, DFD

振幅精度 (1 kHz)

± 0.05 dB

振幅平坦性 (10 Hz - 20 kHz)

± 0.010 dB

残留入力ノイズ (20 kHz BW)

2.0 μ Vrms

DC 電圧測定

Yes

